

NITTOがエンジン始動音を厳選収録したショートムービーを制作



クルマ好きにとって、ときにデザインや、本来の走り以上にハマるものがある。代表格は「エキゾーストノート」から響くエンジン音ではなだろうか。

2014年5月に、東洋ゴム工業の米国タイヤ販売子会社 Nitto Tire U.S.A. Inc. (以下、NITTO) が、そんなこだわり派の心をくすぐる、ショートムービーを制作し、世界中で話題となっている。内容は、往年の名車や、歴代のスーパーカーなどのエンジン始動音を収録したもので、タイトルは“Getting Started”。

構成はいたってシンプルで、厳選した33台のエンジン始動音をBGMに、さまざまな角度からのマシクローズアップのみを収録してある。そして、ナレーションはまったくなく、タイヤのクローズアップもない。

純粋に、個々のマシンが発する独特&個性的なサウンドだけを聴かせている。

登場する33台は、クラシックから最新のスーパーカー、もちろんビンテージまで幅広いバリエーションが用意され、69年式ジャガー「Eタイプ」のような落ち着きのある静かなサウンドから、68年式シボレー「カマロ」のような重厚感あふれるもの、そして最新のランボルギーニ「アヴェンタドール」のような快音など、いまでも関係なくあらゆるクルマ好きを魅了する仕上がりになっている。

2005 Ford GT	12 1957 Mercedes Benz 190 SL	23 2005 Carrera GT
2014 Lamborghini Aventador LP700-4	13 2013 Radical RXC	24 2014 Lamborghini Murcielago
1964 Austin Healey 3000 Mark III	14 2013 Bentley Continental GT Speed	25 1974 Iso Grifo Iso Rivolta
2013 Vorsteiner McLaren MP4-12C	15 1967 Ford GT40 Mark III	26 2014 Jaguar F-Type S Roadster
1969 Jaguar E-Type	16 2009 Koenigsegg CCX	27 1964 Porsche 901
2009 Mercedes Benz McLaren SLR	17 1971 De Tomaso Pantera	28 1967 Chevrolet Corvette
1963 Ferrari 250GT Berlinetta Lusso	18 2013 Audi R8 V10	29 2014 Vorsteiner Lamborghini Aventador-V LP-7
2006 Saleen S7 Twin Turbo	19 1957 Jaguar XKSS	30 2013 Mercedes Benz SLS AMG GT
2014 Ferrari 458 Speciale	20 1968 Chevrolet Camaro	31 2010 Aston Martin DBS Carbon Black Edition
1964 Porsche 356	21 2007 Ferrari 599 GTB Fiorano	32 1990 Ferrari F40
2002 Ferrari 360 Modena	22 1965 Ford Mustang	33 2014 McLaren P1